

2021年度活動概要

CCR研究会

今年度の CCR 研究会では、コロナウイルス感染症の流行もあり、すべての研究会をオンラインで行ってきた。研究テーマとして、「COLT による授業分析の教育的示唆に関する研究」と「社会文化理論に基づく教室内での学習者の言語使用に関する研究」を掲げ、コロナ禍においては COLT による授業分析を行うための新規授業収録が困難であるため、社会文化理論に基づく研究を中心に研究を進めることとした。また、構成員が本研究会の研究内容に関連した社会文化理論に関する科研費を獲得することができた。

2021 年度前半は社会文化理論に基づく教室内での学習者の言語活動の特徴を明らかにするための実験で使用するコミュニケーションタスク教材作成に取り組み、Authentic な意思決定タスクを作成し、予備実験を行い、その特徴についてとタスクの作成方法について、JACET 支部大会において研究発表を行った。

また、2021 年度後半は学習者の言語活動におけるピア・フィードバックに注目し、意見交換タスク中の学習者同士の Scaffolding の特徴を明らかにするためのコーディングの手法についての検討を行い、これまでに収録済みの授業動画を使用したコーディングを行い、その特徴や項目の妥当性について検討している。

来年度は構成員が COLT による授業分析の教育的示唆に関する研究についての科研費を獲得したため、これまでの社会文化理論に基づく研究に加え、授業分析とその結果を用いた授業者へのフィードバックに関する研究についても行っていく予定であり、来年度は中学校・高等学校の授業収録を予定している。